

みどりの丘

文責 二本松市立新殿小学校長 高松宗光

芸術にふれて（鑑賞教室）

12日(火)の5、6校時に鑑賞教室が行われました。子どもたちから、内容について話は聞かれましたか!?当日、私は残念ながら出張で鑑賞できなかつたのですが、翌朝登校してきた子ども達に声をかけると、異口同音に「役者さんの表情が面白かったです」「いろいろな技がすごかった。はしごに登ってお手玉したんですよ!」「最後に劇もあつたんですよ」と、その時間の素晴らしさを伝えてくれました。

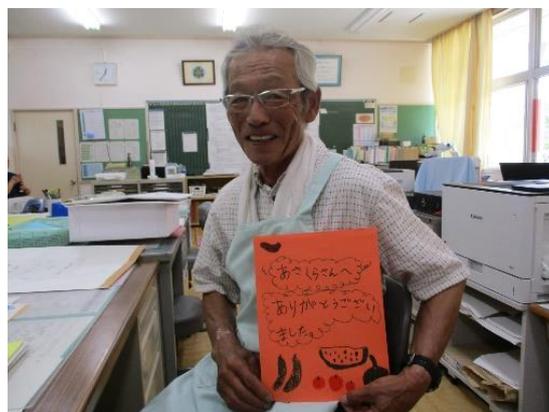
音楽や踊り、演劇を鑑賞する楽しさを知ることは、これからの人生を豊かにします。全ての子どもたちの感想文に目を通しましたが、どの子も驚きや楽しさを十分味わっていたようです。子どもたちにとって、大変有意義な時間になりました。

今回学んだ表現する素晴らしさを、今後の授業の表現場面や学習発表会などで生かしていければと思います。

子どもたちからの感謝の手紙

給食を食べ終え、食器を片付けるために職員室に入ると、用務員の朝倉さんから声をかけられました。「校長先生、ちょっとこれを見てください。」と、手作りの冊子を手渡されました。目を通すと、1・2年生一人一人から朝倉さんへの絵手紙がまとめられているものでした。除草をしてくれたり、野菜の世話をしてくれたり、給食の準備をしてくれたりしている朝倉さんに姿に対して、感謝の言葉がつつられていました。

手紙を書いてくれた子どもたち、朝倉さんの努力に目を向けさせた担任、そして何より真っ黒に日焼けして頑張っている朝倉さんに感謝です。素敵な出来事でした。



ゲストティーチャーを迎えて

5日（火）3・4年生の音楽に、ゲストティーチャーとして山崎先生をお招きしました。歌遊びを通して「拍」や「リズム」について学びました。先生の巧みな話術と体を使った楽しい学びに、子どもたちは終始笑顔でした。まさに音を楽しむ【音楽】そのものの授業でした。

山崎先生には、今後低学年や高学年でも授業をしていただく予定です。子どもたちは、音楽への関心を、きっと高めることでしょう。



夏休みの作文



夏休みに子どもたちが取り組んできた作文や読書感想文の代表

作品が選定され、教頭先生から受け取りました。教頭先生が「素晴らしい内容で、感動しました！」というので、ますます興味をもって目を通しました。

まず、生活文を書いた3人の作品に目を通しました。すると、自分の【思い】や【願い】【考え】がとても詳しく書かれており、読み応えのある文章でした。書いた本人にしか分からない心の動きが見事に表現されていたのです。また、読書感想文の3作品は、主人公の心情に寄り添いながら、自分の思いがしっかり書かれたものでした。代表作品は、各クラスでお手本にさせていただきます。

指導力向上に向けて

4年生の社会科の授業を参観しました。「ごみ処理と利用」という単元です。子どもたちは、事前に家で調べてきたごみの捨て方について、一人一人堂々と発表

していました。また、教師の質問に対して、次々に考えを発表するなど、とても意欲的な姿でした。放課後、校長と担任で「うまくいったこと」「うまくいかなかったこと」「代案」等、話し合いました。

英語の授業では、市の指導主事が来校し、授業へのアドバイスをもらいました。子どもたちは、英単語の読み上げやカードを使った英語活動に終始楽しそうに取り組んでいました。授業後行った指導主事との話し合いでは、これまで気付かなかった視点など、多くの学びがありました。

子どもたちの学力向上のため、今後も日々精進して参ります。



第2回学校運営協議会

14日（木）岩代中学校区三校の合同学校運営協議会が行われました。当日は、中学校の授業参観、各校長より自校の紹介、小グループでの協議が行われました。お忙しい中、時間を割いて子どもたちのことを考えてくださる三校の運営協議会委員の皆さまに感謝です！

